

• 『中国の窓』中の中級レベルの文章表現を教材として用いて中国語の表現の特徴を解説し、構文を把握していくこと。

用《中国之窗》中的中级水平的文章作为教材来解释说明汉语中的表现特征 ,以及掌握文章的构造。)

- 本授業の旨一真実の中国を知ろう ・中国という地域について、多面的な理解を深めていく。 (这节课的宗旨——认识真实的中国 从多方面加深对中国这一地域 ・的理解)
- ① 「都市編」②「社会・世相編」③「歴史遺産編」④「歴史人物編」⑤「成語編」⑥「日中交流歴史編」を通じて、中国という地域の歴史の長さ、中華民族の自己の文化に対する自尊心の高さ、改革・解放後の急速な経済発展による現代社会の危うさについて理解していくこと。
- 通过①〈都市篇〉②〈社会、事态篇〉③〈历史遗产篇〉④〈历史人物篇〉⑤〈成语篇〉⑥〈中日交流历史篇〉等主题的文章,理解中国这一地域的历史长流,中华民族对自身文化的高自尊心,以及改革开放后急速的经济增长导致的现代社会的危机感等方面。

## 説明内容

- 一、授業の進み方1 四、学習の流れ
- 二、授業の進み方2 五、各課の練習問題
- 三、学習内容の予定 六、課題・宿題





## 1/ 授業の進み方1

・中国語3は2年前期科目、中国語4は2年後期科目であり、両者とも履修すること。講読中心の講義なので、読解力を高めるためのものである。(中国語の会話練習はしない。)

### 2/ 授業の進み方2

- ・本テキストは6編(①「都市編」②「社会・世相編」③「歴史遺産編」④「歴史人物編」⑤「成語編」⑥「日中交流歴史編」)の構成となっている。各編4課ずつで、合計24課である。
- 本授業は第1課から順に第24課まで読み進めていくことではなく、 各編2課、あるいは1課ずつ選んで進めていく。

・前期が5課、後期5課という進み方である。(皆さんの学習状況により、調整する可能性もある。)

## | 学習内容の予定 | 3 (皆さんの学習状況により、調整する可能性もある。)

## 前期

• ① 「都市編」:第一課 北京 、 第四課 広州 (城市篇:第一课 北京 、第四课 广州 )



•② 「社会・世相編」:第七課 進化し続ける支払方法、

第八課 中国の高等教育

(社会、事态篇:第七课 不断进化的支付方式;第八课 中国的高等教育))

・③ 「歴史遺産編」:第九課 万里の長城

(历史遗产篇:第九课 万里长城)

## 学習内容の予定

- 後期
  - ④ 「歴史人物編」:第十三課 孔子 、第十六課 魯迅 (历史人物篇:第十三课 孔子 、第十六课 鲁迅)
  - •⑤「成語編」:第十八課 破釜沉舟 、
    - 第二十課 人間万事塞翁が馬
  - (成语篇:第十八课 破釜沉舟、 第二十课 塞翁失马
  - ⑥ 「日中交流歴史編」:
  - 第二十三課 清朝末期から民国期の来日中国人留学生
  - (中日交流历史篇:第二十三课 清末到民国时期的来日中国留学







## 4 学習の流れ

#### 例:

•一、事前予習



- •二、基礎知識(事前読んで、学習してください。) より理解のため、本文が進むにつれてにPPT、写真、ビデオなどの資料を用いて簡単に基 礎知識を説明する。
- ・三、語注(単語を勉強する)
- ① 教師に従って単語を読む。(二回ぐらい)
- ②学生を読ませる。
- ③ 単語を学習し、理解する。
- ④ 単語を利用して練習する;単語を覚えて単語テストを行う。

## 4 学習の流れ

- 四、本文
- ① 段落を分けて、教師に従って本文を読む。(2~3回)



- ② 段落を分けて、順番に学生に読ませて、日本語で翻訳する。 (できるだけ、翻訳してください。訳しにくいところについて説明する)
  - ③ 各段落を理解し、学生に中国語で短く各段落を概要する。 (できるだけ、一言まとめる。)
  - ④ \*学生に本文を中国語で短く概要する。

## 4 学習の流れ

五、フィードバック



① 毎回授業の後に、今回授業の学習資料を「 WebClass 」に共有しています。この資料を利用して復習しましょう。

② 各課の後に「 WebClass 」の掲示板に各課に関するアンケートがあります。

そのアンケートをご協力をお願いします。

また、アンケートに基づいて次の課を調整します。



## 题型

• 一、请将下列句子翻译成日语。(请注意横线部分)

例子: 北京位于华北平原北部。

•二、请将下列句子翻译成中文。(请注意横线部分)

例子:京都は<u>悠久の歴史のある</u>都市である。

• 三、根据文章的内容,请用中文回答下列问题。

例子:天安门位于北京的什么地方。



課題・宿題、定期試験及び成績評価



## 課題・宿題 (100点)



各課担当の方が配った紙に担当の部分の翻訳を書いて提出してください。各課担当の方が配った紙に担当の部分の要約を書いて提出してください。

こちらが提出する必要です。もし授業が出席できない場合は、授業の前に「WebClass」のメールに一度 (写真やPDFなどの形式に)提出してください。

次回出席する時、紙を提出することが必要です。

・ 単語練習の完成(配った紙で独自で完成する/配った紙でグループで完成する)

こちらが提出する必要です。もし授業が出席できない場合は、授業の前に「WebClass」のメールに一度 (写真やPDFなどの形式に)提出してください。

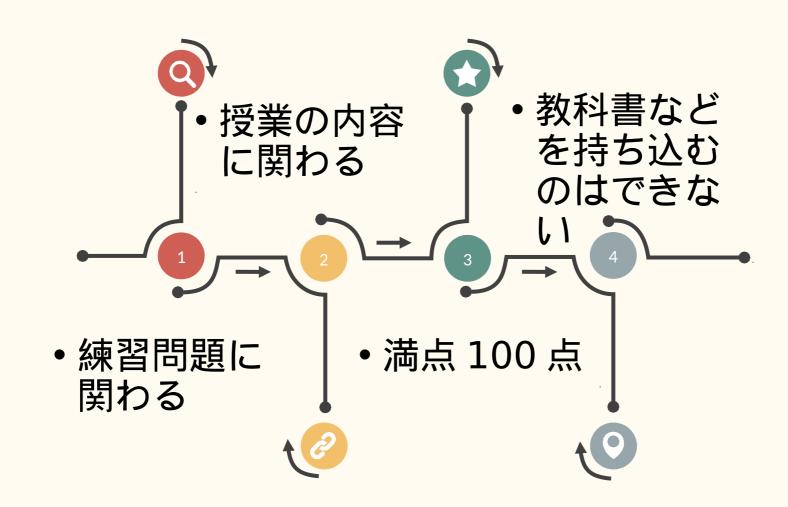
単語練習も提出することが必要です。

・練習問題の完成(全員が配った資料に書いてください。)

こちらが提出する必要がないですが、正解が発表する前に一度チェックします。

もし授業が出席できない場合は、授業の前に「WebClass」のメールに一度(写真やPDFなどの形式に)提出してください。

注意:どちらが一回完成しないと10点~20点のマイナスになります。







課題・宿題20%、定期試験80%



② 欠席について

出席の時、学生証をカードリーダーを通してください。 学生証を忘れた方が授業の前に、あるいは放課後教師に教えてくださ 610



授業回数の <u>3</u>分の <u>2</u>以上の出席に満たない場合は欠格とす る。 C( 合格 ) となるためには、到達目標を最低限達成することが必要 である。

# THANK YOU

